



News Release

令和3年1月26日

「宮崎英一教授及び坂井聡教授の研究プロジェクトがeとぴあ・かがわで平井大臣と対談」

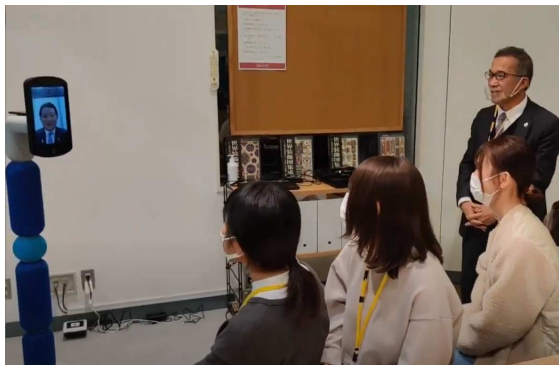
本学の宮崎英一教授及び坂井聡教授の異能 vation ネットワーク拠点プロジェクトが、eとぴあ・かがわの Setouchi-i-Base において、平井デジタル大臣と遠隔会議ロボットを用いて対談を行いました。本プロジェクトは、2019年から参加している異能 vation ネットワーク拠点の活動として実施されたものであり、今回は「香川大学」と「eとぴあ・かがわ」のネットワーク拠点の連携プロジェクトの1つとして11月25日に実施されました。

→異能 vation ネットワーク拠点はこちらから <https://www.inno.go.jp/network/2020/all/27/>

異能 vation ネットワーク拠点は、異能 vation プログラム業務実施機関と一体となり、地域におけるちょっと変わった人材・変わったことに没頭している方々が持つ個性が尊重され、自らが学び協力して挑戦していくような場をつくり活動していくことで、地域発の破壊的イノベーションの種を育成する機関です。宮崎英一教授及び坂井聡教授のチームは昨年、異能 vation ネットワーク拠点として活動を行ってきました。

小中学校に在籍するユニークな児童は通常級に10%程度存在しています。児童生徒の中には、対人関係などに課題を持ったり、学習方法に戸惑ったりする児童もいます。このような児童に、社会参加の機会や社会から必要とされていると感じる機会を設け、ICTを活用する事で、ユニークさを生かすことができるようにしていくことを本ネットワーク活動内で目指しています。今回、この拠点（香川大学、eとぴあ）事業の一環として平井デジタル大臣等と遠隔会議ロボットを用いてICTを活用する事でだれもが生きやすい世界を実現するためにはどのような取り組みが必要であるかというディスカッションを行いました。

1. 名称 異能 vation ネットワーク拠点プロジェクト（香川大学、eとぴあ共同チーム）
2. 概要 異能 vation ネットワーク拠点プロジェクトが、eとぴあ・かがわの Setouchi-i-Base において、平井デジタル大臣と遠隔会議ロボットを用いて対談を行いました。

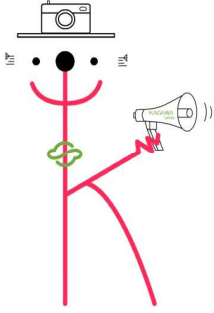


平井大臣と学生のディスカッション



ミーティングの様子

3. 出席者 宮崎英一教授、坂井聡教授、eとぴあ・かがわ館長補佐 樋川直人、坂井研究室ゼミ生
4. 日時 2020年11月25日 16時～
5. 会場 情報通信交流館（eとぴあ・かがわ）「Setouchi-i-Base」WEB会議



➤ お問い合わせ先 香川大学 教育学部 教授 宮崎英一

TEL : 087-832-1504

E-mail : miyazaki.eiichi@kagawa-u.ac.jp

※上記不在の場合 幸町地区統合事務センター事務課（北キャンパス担当）総務係

TEL : 087-832-1405 FAX:087-832-1418

E-mail : lsoumut@kagawa-u.ac.jp